

75歳以上患者負担 2倍化中止せよ！！

【速報】東京高齢期運動連絡会
2021年11月19日(金)-1版
tokyo.koureiki@gmail.com
豊島区南大塚3-43-13
スミヨシビル3F
03-5956-8781

厚生労働省前座り込み3日目

19日も通りかかって 署名・カンパに応じる人が

75歳以上の患者負担2倍化中止などを訴える座り込みは最終日を迎えました。朝の出勤時には参加者総出でチラシの入ったティッシュを配布しました。

今日も、座り込みを見て話を聞き、カンパをして署名をする人がありました。

3日間の参加は合計27団体、98名。日本共産党の国会議員10名が激励に訪れました。3日間でおよそ500部の宣伝物を配布しました。

参議院で奮闘した倉林さんが 激励に、参加者次々に訴え

患者負担2倍化法案審議時に参議院厚生労働委員会で奮闘した倉林議員が朝早く激励に駆けつけてくれました。

中央社保協の山口さん、建交労の安藤さん、岩山さん、東京民医連の山根さん、東京退職者会連絡会の里口さんなど、参加者がつぎつぎにマイクを取って訴えました。

関東選出41議員に要請

11時に座り込みを終了。午後から、座り込み参加者で議員会館を訪れ関東選出の議員41名に、75歳以上の患者負担2倍化の中止を要請しました。

2倍化中止署名を軸に

高齢期運動連絡会は、2倍化中止署名<http://koureiki.main.jp/act/shomei2.pdf>を軸に、運動を進めます。各団体・地域で署名を大きく広げましょう。

都立・公社病院の独立行政法人化反対の新たな署名も始まり、18日に座り込みの会場にも用紙が届けられました。

<http://sugaya.sub.jp/html/2021/dok.pdf>



3日目座り込み参加者でチラシ配布